

えがお



上天草市

第2号

2010年8月15日発行

発行/上天草市議会
編集/上天草市議会
広報編集特別委員会
Tel 0964-56-1111

議会だより愛称が決定しました。

主な内容

- 特集 緊急経済対策費は何に……P2
- 常任委員会(審査報告)……P6~7
- 一般質問 市政のココを問う……P8~14
- 議長に聞きました。「議会基本条例とは」…P15



(姫戸ひかり保育園)

全国市議会議長会 永年勤続議員表彰



津留 和子 議員

平成22年度の全国市議会議長会の総会において、津留和子議員が、永年にわたり地方自治の発展に寄与した功績により表彰されました。

報告 友好都市締結を検討

上天草市では、中国「銅陵市」との友好都市締結を含む、交流事業実施に向け検討しています。中国の市長から積極的な招待を受け、7月下旬に川端市長らとともに議員代表が現地を訪問し、交流事業の是非などについて調査を行いました。詳細は次号で報告します。

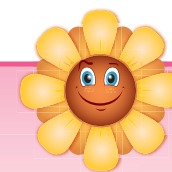
次の定例議会は

9月

です。

ぜひ傍聴にお越しください。詳しくは議会事務局へ ☎0964-56-1111

議会だより 愛称



橋本カオリさん
(松島町)の作品

えがお

に決まる!!



橋本さんと猪塚委員長

議会だより創刊号で募集した愛称について、編集委員会で協議した結果、橋本カオリさん(松島町)の作品、「えがお」に決定しました。橋本さんは「市民全員が笑顔でいられるように」との思いで考えられたそうです。

ご応募いただきました皆さま、ありがとうございました。
議員一同、タイトルに負けずにがんばります!

◆題字
津留 和子

◆表紙の写真
姫戸ひかり保育園きりん組の皆さん。最高の「えがお」です。



編集後記

今回2回目の上天草市議会だよりを発刊でき、また、議会だよりの愛称も「えがお」に決まり大変うれしく思います。

さて、昨今、厳しい社会情勢の中では良い話は少ないですが、KKTのアナウンサー本橋さんの講演で、「笑うことでがん細胞がなくなるということが実証された」と話されていました。市民の皆さん、議会だよりの愛称「えがお」に負けぬようみんなで力を合わせて笑顔でがんばりましょう。大好きなわがまち・わが故郷、上天草市のために!

上天草市議会も市民の皆様及び市執行部との連携を密にして、より良いまちづくりに精進してまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

(田中たつお)

上天草市議会広報編集特別委員会

- 委員長 猪塚 安親
- 副委員長 津留 和子
- 委員 川口 望
- 須崎 光枝
- 田中たつお
- 平田 晶子

特集

緊急経済対策費

経済危機対策臨時交付金

● 学校教育事業
8,205万円

子どもたちの学力向上や、学校生活を安心して快適に過ごせるように、図書や教材、見守り隊のジャケットなどを購入しました。



● 障がい者自立支援事業
(障がい者就業支援事業)
400万円

どんぐり村に対して、施設改修、機材代等の補助を行いました。



障がい者の生産活動の場として、旧大矢野保育園を改修。地域活動支援センター「交流の里 どんぐり村」が、カフェ「団栗 だんだん」の営業や弁当販売をしています。

● 地域コミュニティ活性化事業
5,285万円

176行政区へ平均26万5,000円交付しました。公民館の冷暖房設置やトイレの改修工事などに活用されました。



トラクターを購入し地域で有効活用している地区もあります。

● 上天草斎場
総務管理事業
7,780万円

斎場の外壁塗装や太陽光の設置を行い、来年9月末に工事完了予定です。



ロビーは改修済

● 上天草港改修事業
(阿村港)
2億円

25年度完成予定です。



阿村港の改修工事

● 地デジテレビ共聴施設整備支援事業
9,394万円

地デジ難視を解消するため、共聴施設の整備を行う施設組合に補助金を交付し、大矢野、松島の難視該当地域(10地域)において視聴が可能となりました。



2011.7.24 地上デジタル放送完全移行

18億円は何に?

国からの交付金 (千円以下切り捨て額)

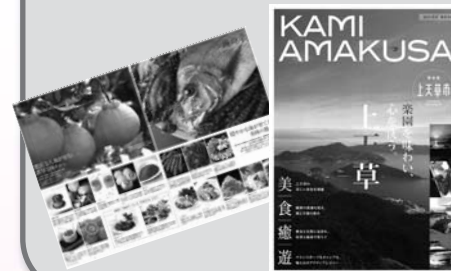
名称	金額	交付年度
生活対策臨時交付金	4億 927万円	20年度
きめ細やかな臨時交付金	4億4,080万円	21年度
公共投資臨時交付金	3億3,285万円	21年度
経済危機対策臨時交付金	6億3,594万円	21年度
合計	18億1,887万円	

主な事業予算

生活対策臨時交付金

● パンフレット作成委託料
500万円

上天草市の観光パンフレットを新しく作成し、観光客誘致に取り組んでいます。



きめ細やかな臨時交付金

● 橋補修事業
1億5,000万円

野釜大橋、樋島大橋、第2神代橋、倉江橋、登立橋、蔵々橋の補修工事を行っています。



樋島大橋補修

国の交付金は活かされたか

平成20、21年度は、緊急経済対策として国から18億円を超えるお金が交付されました。地域活性化を目的とし、市民生活向上のための対策費や、道路、港湾、学校耐震化などの基盤整備費用、高齢者や障がい者支援事業などさまざまな分野に投資が行われました。今回、主にどういった事業に使われたのか、現在の状況とともに報告いたします。

公共投資臨時交付金

● 強い水産業づくり
交付金事業
2億1,000万円

大矢野町の柳地区と釜地区に天草漁協の組合の荷さばき所を新築し、23年3月に完成です。



● 小学校校舎 営繕事業 8,244万円

今津小学校校舎、体育館、中津小学校校舎、上小学校校舎の耐震工事を行っています。



上小学校校舎

コメント

「100年に一度の大不況」の対策として国が講じた今回の交付金。地方に対してこれまでにないくらいのお金を交付しました。

緊縮財政を強いられてきた本市も、「住民ニーズに即した施策を打てる」と大歓迎でしたが、議員間では、短時間で事業申請、交付となり議会の審議時間が足りないとの意見が出ました。議会には予算の提案権はありません。しかし、予算は議会の議決を持って成立します。その意味でも議会の責任は重いと言えます。

今回の予算審議では合併後初めてということが多々ありました。朝10時から夜9時までの10時間審議、議員からの予算修正案提出、意見の二分化などです。

次の議会では21年度の決算が上程されます。特別委員会を設置して事業の成果はどうだったのか、予算が適正に執行されたのか審査し、来年度の予算編成に反映していく必要があります。こういった面にも、議会の責任と力量が問われることになります。

(議長)

全案可決

● 条例改正 5件

- 市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正
- 市職員団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例の一部改正
- 市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正

↓
職員の時間外勤務手当、代休等に関する条例改正

- 市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第10条第1項の規定に基づく準則を定める条例の一部改正

↓
区域の変更

- 市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

↓
公立学校施設整備計画検討委員(日額5,000円)について新たに追加するもの

あなたが出された陳情は!

4件の陳情を審議し、3件を採択、うち2件は意見書を国などに提出しました。また、1件は継続審査となりました。

意見書

一 国・県による被害の実態調査を行うこと
 二 地域指定を是正すること
 三 上天草市の不知火海沿岸地域を対象地域に指定すること

内閣総理大臣 菅直人殿 ほか

岩谷区長 岩谷政男
 白涛区長 岡原正義
 ほか

採択

水俣病被害者救済のために公害健康被害補償法に定める指定地域拡充を求める陳情書

水俣病不知火患者会龍ヶ岳地区代表 野口政造

採択

意見書

一 「非核三原則」の法制化を早期に決断されること

内閣総理大臣 菅直人殿 ほか

熊本県原爆被爆者団体協議会 上天草市松島支部 会長 赤星博志

採択

非核三原則の法制化を求める意見書採択のお願い

維和中小学校統合計画の見直し及び「貫教育化」に関する陳情書

維和開発促進期成会 会長 山崎哲哉

継続審査

補正予算

平成22年度上天草市一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ6,994万3,000円を追加し、総額を150億5,334万3,000円とするもの。

歳入の主なもの 国庫補助金1,000万円、県補助金5,752万円
 歳出の主なもの 天草・有明のアサリ、ハマグリ再生事業委託料1,440万円、フリースクール等の設立へ向けての人材育成事業委託料1,359万円

熊本県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更

反対討論

後期高齢者医療広域連合には、住民の声が届きにくい。今回は広域連合の議員数の改正だが、適切な選出の仕方とは思えない。

宮下昌子

承認

承認第3号
市国民健康保険条例の一部改正

● 国保課税限度額
旧「47万円」→新「50万円」

● 後期高齢者支援金課税限度額
旧「12万円」→新「13万円」

● 専決処分 9件

主なもの

- 市税条例の一部改正

↓
たばこ税率1,000本につき
旧「3,298円」⇒新「4,618円」

- 22年度一般会計補正予算

↓
平成22年5月23日に発生した豪雨による市道施設の崩壊など、災害復旧及び防災管理事業に係る補正(予備費からの調整)

議案名、意見書の事項など一部省略しています

全案承認

6月定例会

6月定例会は、6月11日から6月30日まで開催され、専決処分9件、条例5件、補正予算1件、報告5件、人事案件4件、陳情4件、その他4件を審議しました。

また、今回、一般質問で多くの議員が質問した損失補償問題について、調査のための特別委員会が設置されました。

樋島漁協損失補償調査特別委員会の設置を全会一致で可決



樋島漁業協同組合の平成19年12月31日が返済期限である債務が、約定どおり返済されず、上天草市が損失補償として支払いを求められている問題で、調査特別委員会を設置し、問題の実態と今後について協議していくことになりました。議会としてもこの問題を公金使用に関する重要案件と位置づけ、今後は債権者および債務者などから事情を聞きながら、委員会の見解をまとめ、議会に報告することになります。

樋島漁協損失補償問題とは…

旧龍ヶ岳町時代に、※5者による確認(5者による協定)後、熊本県漁業信用基金協会(漁信基)が樋島漁協の負債分の代位弁済を行ったことに対し、旧龍ヶ岳町が損失補償を行っていた問題。平成19年12月31日が返済期限であったが、約定どおり返済されず、現在5,400万円の未償還金がある。平成16年の4町合併により、上天草市が引き継いだため、現在は漁信基より市が返済の督促を受けている。

5者による協定

旧龍ヶ岳町産業振興資金融資あっせん条例に基づき融資を受けた樋島漁協の債務に関し、樋島漁協再建のために交わされた協定。5者とは、樋島漁業協同組合、農林中央金庫、熊本県漁業信用基金協会、旧龍ヶ岳町、熊本県漁業協同組合連合会のこと。

損失補償とは?

財政援助の一種として、特定の者が金融機関等から融資を受ける場合に、将来、その融資の全部又は一部が返済不能となって金融機関等が損失を被ったときに、地方公共団体等が、債務者に代わって、その損失を補償すること。



教育委員(再任)
龍ヶ岳町 佐々木 紀元氏

人事案件に同意

- 人権擁護委員
 姫戸町 竹中 正顯氏
- 固定資産評価員
 澤村 弘史氏
- 固定資産評価審査委員会委員
 岩田 稔正氏
 黒瀬 啓介氏
 大川 正富氏
 鬼塚 良弘氏



特別委員会の様子(7/8)

- 委員 新宅 靖司
 副委員長 田中 雅彦
 委員 何川 勝毅
 田中 たつお
 高橋 久健
 島田 光久
 川口 望里
 北垣 万潮
 園田 一博
 渡辺 勝也
 渡辺 隆臣
 堀江 隆臣

特別委員会

上天草市議会 常任委員会

6月16日の本会議で委員会に付託された案件の審査を、3つの常任委員会で行いました。委員会審査における主な質問とその答弁、委員からでた意見などを紹介します。

総務常任委員会

6月24日、付託された4議案と陳情2件の審査を行った結果、すべて原案のとおりとなりました。また、陳情2件に係わる関係機関等への意見書の提出については最終日の本会議において総務委員会から提案することとなりました。

議案第45号
上天草市一般会計補正予算(第1号)
【所管部門】

問 松島庁舎等建設検討委員会委員の選定基準は。

答 公正、中立的な議論を進める必要があることから、庁舎建設に関係のない方で、基本的な市政に携わる方が発言しやすいと思われ、各種委員会に係わる市民の中から選考しました。

委員からの意見
逆に、行政に携わっていない方から素直な意見がでることもある。今後各種委員会などを立ち上げるときは、一般公募などでの選考を要望します。



上となりました。今後、保証協会と連絡をとりながら、できるだけ返済がなされるようにしていきたい。

(商工観光課)

可決

陳情第13号
市道環状北線(岩谷・白涛間)の改修工事について

現状は： 全延長4467メートルの1級市道であり、陳情区間2100メートルについては路面のおうとつ、ひび割れがあり、古い排水溝が設置してあるため整備が必要。



岩谷～白涛間の道路

委員の意見

今回は陳情として上がってきたが、他にも同じ様な所が多くあり、全て対応となると相当な経費がかかると思う。今後、各庁舎支所等を通じて調査をするべき。また、側溝のつまり等、地元でやれることは地元において、市としてやるべき事を明確にしておく必要がある。

採択

問 「地域活性化交通対策実証運行事業」とは。

答 総務省の事業募集に、上天草市が提案し、交付金を活用して行う事業です。事業の内容は大きく2つあります。

(企画政策課)

- ① 市内の交通空白地帯のうち最も人口が多く、高齢化が進む大矢野の「貝場・前平・小平・小瀬戸」地区をモデル地区として行う「デマンドタクシー(乗り合いタクシー)の実証運行」。
- ② 「さんばーる」内のバスターミナルを出発し、天草宝島ライン(定期船)の発着地や天草五橋などの景勝地、温泉施設などを循環する観光バスの実証運行。



可決

「水俣病被害者救済のために公害健康被害補償法に定める指定地域拡充を求める陳情書」

意見書提出先
(要望機関等)

衆・参議長 内閣総理大臣 県知事
総務・法務・厚生労働・環境各大臣

採択

文教厚生常任委員会

6月25日、付託された3議案と陳情1件の審査を行い、原案のとおり承認しました。

また、今回は、維和小中学校や龍ヶ岳の小中学校、上天草看護専門学校などを視察し、会議は龍ヶ岳統括支所の大会議室で行いました。

議案第44号
上天草市特別職の職員で非常勤のものへの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

問 公立学校施設整備計画検討委員会委員の構成は。

答 龍ヶ岳地区の小中学校のPTA代表者から5名、龍ヶ岳地区審議会委員から4名、大矢野、松島、姫戸の各地域から社会教育及び学校教育の団体に属する方を各2名ずつの6名、合計15名です。

(学務課)

委員の意見

検討委員会での協議が逆に物事を困難にすることがないように、事務局には慎重に会議を行っていただくようお願いする。

可決

陳情第12号
非核三原則の法制化を求める意見書採択のお願い

意見書提出先

衆議院・参議院議長 内閣総理大臣

採択

経済建設常任委員会

6月23日、付託された2議案と陳情1件の審査を行い、両議案とも承認し、陳情1件も採択しました。

また、議案審査の前に、一号橋付近で行われている「口蹄疫の消毒所」と陳情箇所(大矢野町岩谷)を視察しました。

上天草市一般会計補正予算(第1号)
【所管部門】

問 市町村特別小口資金補償制度損失補償金30万8159円について

答 中小企業者の円滑な融資を図るために設けられた制度であり、今回は借受人の支払いが滞ったことで発生した金額です。内容としては保証協会が8割、市が2割のリスク分担となっており、今回予算計

問 フリースクール等の設立へ向けての人材育成事業委託料について

答 熊本県の緊急雇用対策事業の予算を活用してフリースクール運営に必要な人材育成するもので、NPO法人が市の商工観光課を通じて申請されて、県からの内諾を受けて実施する事業です。

(学務課)

可決

文教厚生常任委員会現地踏査について

次の箇所を調査のため視察しました。

- 維和小中学校
- 上天草看護学校と寮
- きららの里
- 龍ヶ岳の全小中学校



看護学校の寮など



委員から、お風呂場の改修など、寮内外の整備が必要との意見がありました。



文教厚生常任委員会は龍ヶ岳統括支所で会議



維和小中学校を視察



経済建設常任委員会は口蹄疫消毒所へ

一般質問

市政の ココを問う

6月定例会では13人の議員が一般質問を行いました



一般質問

Q

樋島漁協
損失補償について

A 法的には返済義務を負う



島田 光久 議員

島田 樋島漁協損失補償とは、どんな債務保証なのか。

経済振興部長 旧龍ヶ岳町が、樋島漁協の借入に対して、損失補償していることです。平成16年の4町合併以降、当該契約を市に引き継ぎ、樋島漁協の弁済が完了しないことから現在にいたっています。

島田 法的に市の責任は。

経済振興部長 損失補償契約をしていないので、民事上の履行の責任を負っていると考えます。

島田 平成16年に特別委員会で調査されたときの結果は。

経済振興部長 樋島漁協組合長ほか理事の連帯保証人連名で、『市並び市議会には一切迷惑をかけない。返済計画を忠実に実行する』との誓約書が、特別委員会へ提出されています。



樋島漁業協同組合

島田 2年半過ぎ遅延利息として、680万円ほど発生している。これから提訴されることも考えられるが、今後の対応は。

市長 これまで弁護士と入念な打ち合わせをしています。

担保物件の処分などでの減額、またこの時点で県漁業信用基金協会と交渉するのか、あるいは法廷の場で争うのか。

この損失補償の原資は市民の皆様税金でありますので、安易に支払いに応じることはできません。よく精査して、慎重に時間をかけながらやっていきたい。

一般質問

Q

金山橋バス停留所に待合所の設置を

A 市全体を考えて前向きに検討する



猪塚 安親 議員

猪塚 上天草高校生のバス通学がままっているが、「停留所に待合所がなく非常に困っている」との声が多く寄せられている。特に内野河内の金山橋バス停への設置の要望は切実で、雨風の日は大変困っている。待合所の設置か、または路線の一部変更して、地区の中心地の三叉路まで乗り入れできないかお尋ねする。



金山橋バス停



三叉路バス停

総務企画部長 地域公共交通会議にかけて、地域の実態などを十分調査の上、待合所の設置、あるいは迂回路線の開設を前向きに検討したいと思います。

市長 早急な整備をお願いしたいが、バス事業者には設置義務はないので、行政としてすべきであれば設置したいと思います。要望内容は

よくわかりましたので、市全体を考えた上で対応いたします。

業者参加資格格付審査について

猪塚 市独自の業者格付、指名のあり方について業者の多くから苦言苦情が寄せられている。執行部にはそういう声は届いていないか。

総務企画部長 私の方には入っていません。

監理課長 一件届いています。

猪塚 電気、水道、管、舗装には格付けをしていないようだが、県に準じて格付すべきだろうと思う。特に舗装工などで一括下請が目立ち、専門業者からの苦情が多い。このような状況を把握しているか。

建設部長 丸投げなどないと思っております。

猪塚 今後は事故防止、安全対策をとり、業者選定に心がけます。

市長 不平不満が起きないように、よく調査の上やっていたいただきたい。また、一部の者のためではなく、全体の公僕としてやる点を忘れずにいてほしい。

一般質問

Q

新学習指導要領実施への対応は

A 行事等の精選で授業時間の確保に努める



園田 一博 議員

園田 学ぶ内容や授業時間が増える新しい学習指導要領の完全実施を来年の春に控え、どこの教育委員会も授業時間を確保しようと、公立中学校での「2学期制」の導入や、夏休みを短縮する動きが広がっているが、上天草市の実態はどうなのか。

教育長 本市では平成19年4月から平成21年3月まで、大矢野中学校で2学期制を試行しました。試行期間終了後、導入について賛同を求めましたが、なかなか採用できず、22年度は3学期制に戻しています。

園田 学校現場の努力で授業時間を増やすのは限度がある中で、例えば、教員免許を持った地域ボランティアの活用で補習を取り入れるなど、工夫をする必要があると思うが、何か策はあるか。

教育長 各学校における行事等の精選を行うことで授業時間の確保は可能であると思います。

また、姫戸校区では、地域ぐるみで学校を支援する「学校支援地域本部事業」を実施しています。



学校支援地域本部事業「家庭科の授業で指導中！」

Q 口蹄疫に対する本市の現状と対策は

A 防疫対策本部を設置し侵入防止に努めている



田中 勝毅 議員

【大矢野バイパス開通後の地域商圏の新たな拡大策について】

田中 熊本天草幹線道路の大矢野区間開通後、現国道沿いの商圏は存続の危機が予想されるが、今後、市は県に対してどのような考えのもとで要望していかれるのか。

市長 現状の渋滞緩和と新たな商圏の拡大のため、国道266号の拡幅2車線化を、国や県に強く要望していきたいと思っています。

田中 上天草市が通過点になるおそれがあり、地域振興の発展も路線次第では望めず、市の人口もますます減少し、過疎化が進むことも予想されるので、市長の英断を要望する。

【市観光協会の今後の方針と課題は】

田中 停滞している観光客をもっと呼び寄せるためのプラン、また、中長期的な計画をお聞きしたい。

経済振興部長 来年九州新幹線が全線開通する中で、市の観光協会が一つになったパワーをいかに生かせるかが今後の課題であります。



一号橋付近の口蹄疫消毒所 (H22.7.30 撤去)

Q 防災のあり方について

A 日頃の防災意識等について改めて考えたい



田中たつお 議員

【松島消防分署の分遣所移行問題について】

田中 毎日放送されている防災行政無線放送で、防災の情報や意識を高める言葉等を流すことはできないか。総務企画部長 住民の生命と財産を守るという上で、非常に重要だということでも受け止めて、できることならば早速実行したいと思っています。

田中 今夜の放送からでもお願いしたい。

【松島庁舎建設検討委員会の発足について】

田中 分遣所移行の状況について。総務企画部長 分遣所化阻止については、市長以下職員、また議会の皆様にもお願いして、一丸となって阻止を図るということ、現在進んでおります。



松島分署

【観光の再生について】

田中 観光客が毎年減少しているが、今後の市の取り組みについて。

市長 観光協会の一本化によるいろいろな事業の展開や、観光についてのさまざまなインフラ整備などにより、観光客の減少を食い止め、これからは拡大するように取り組んでいきたい。

【松島庁舎建設検討委員会の発足について】

田中 委員会を公開しなかった理由について。また、市はどういう松島庁舎を考えているのか。

総務企画部長 公開した場合は、委員の皆様が発言に何らかの影響を与えるおそれがあるということで非公開です。庁舎については、施設をつくる前提で委員会を立ち上げ、これから論議して答申をしていただく事項なので、具体的なお答えはできません。

Q 待機者解消へ… 『特養』の整備計画は

A 現段階では未定、H23年度に検討



宮下 昌子 議員

寄り添った福祉の実現を強く訴える。

【樋島漁協損失補償問題について】

宮下 漁業信用基金協会からの請求額は正当に支払うべき金額か調査はしたのか。

経済振興部長 損失補償契約が交わされているので、支払うべきだと考えています。

宮下 漁協から、『一切、市には迷惑はかけない』との誓約書が提出されているが、漁協に対しての指導はされたのか。

経済振興部長 ただちに財産処分などを行い弁済するよう指導しています。

【『求償権の放棄』については】

宮下 『求償権の放棄』についてはどう思うか。

市長 よくこういいう契約が成り立つたなど。しかし、平成11年の話ですから、どうこう言える立場にはないと思います。



「待機者の解消を！」 (写真は老健施設のきららの里)

宮下 平成19年末の期限からすでに2年半たっている。議会、市民への説明と早急な解決を。

Q 上天草高校新卒者の60%が

A 地元に就職できる策を具体的に実行できるように検討していく



田中 万里 議員

【市民生活部長】

田中 この数年内の上天草市の人口流出は予想以上に進んでいるが、合併時と現在の人口減少数、及び年代層別の人口減少数は。

市民生活部長 合併から6年間で2969名減少し、1年間平均495名が減少している計算になります。年代層別では、十代が768名、四十代が875名の減少で、逆に八十代は615名の増加です。

田中 人口減少による交付税等への影響は。

総務企画部長 人口が2000人、3000人減った場合、2億円、3億円の減額につながるおそれがあります。

田中 人口流出の打開策として、前議会でも上天草高校の新卒者が地元に残る取り組みを提案したが、現在、地元高校卒業者の在任割合と就職率は。

総務企画部長 地元への就職率については、過去3年間の平均が18.7%となっており、在任割合とともに2割以下となっています。



上天草高校 (大矢野高校)

Q

二年半市長対応せず、利息と裁判費用を上乘せ請求か？

A

法的な場面で対応したい



新宅 靖司 議員

新宅 現在の残高、利息は？

経済振興部長 現在は5421万円、利息は法定利息年利5%の額となっています。

新宅 市長は法定や裁判所で、その損失額を確定していくと答弁されているが、問題はないのか。

市長 何らかの法的な場面での調停が必要ではないかと考えております。

新宅 漁業信用基金は、協議だと元金だけで、法的措置をとると利息と裁判費用を上乘せして請求するとの考えのようだが、市長の認識は甘い。会計管理者は、公金差し押さえの仮処分をされた場合どのような対応をするのか。

会計管理者 法的に支払い義務が生じるならば、法的制度に準じて支払う必要があると思っています。

新宅 樋島漁協組合長は、市には迷惑をかけないと誓約書を書きながら、市民に対して説明責任があると思うが。

市長 そういう場面をもちたいと思います。

固定資産の評価は下がって、税金は上がる

新宅 評価は25%下がっているのに税金は3年間で29%も上がっているのはおかしい。

市民生活部長 負担水準が80%以内であれば上がっていく税のシステム上の問題があります。

新宅 雑種地の評価が平等ではなく、ばらばらであるが評価基準はどうなっているのか。

市民生活部長 雑種地の評価基準は現在のところなく、各町ばらばらで統一されていないのが現状です。



3年毎に評価替え

Q

市民の要望・陳情に 対しての取り組みは

A

「迅速、「丁寧」をモットーに 対応していく」



窪田 進市 議員

窪田 陳情が採択されたが、場合によっては数年経っても進まず、その経過内容などが全くわからないケースもある。職員の人事異動で、引き継ぎが充分なされていないのではないか。陳情は、市民生活の切実な願いであるので、予算化をし、早急な取り組みが必要であると思う。

また、3年間を経過したタウンミーティングについては、どう認識されているのか。

総務企画部長 市民の声に対し、迅速、丁寧をモットーに処理に当たっています。しかし、多額の予算を必要としたり、国や県が関係する場合、一方的にできないこともあり、可能な範囲で対応しています。引き継ぎは、基本的な部分は行っているが、細部については出来かねる部分もあると思います。

窪田 要望や陳情などが出ないところも、常に行政自らが調査して取り組んでいかなければならないと思うが。

市長 タウンミーティングを通じて、地域の特徴ある問題が明らかになり、

市民と行政の距離が縮まります。その意義について改めて認識しています。また、要望や陳情、我々がやっている事業についても常に総点検する、そういうスタンスで臨みたいと思っています。



市長と語るタウンミーティングの様子

農、漁業振興策をどう進めているのか

窪田 一次産業については、議会において質問や提案がなされているが、具体的に進んでいるのか。

市長 現在行っているのは、出口戦略の部分であり、ブランド化、マーケティングまたはイメージ戦略など、総合的に取り組んでいます。

Q

負担が大きいの国保税について

A

市の会計からの繰入金を増やし運営をするしかない



津留 和子 議員

津留 市民の目でみると「国保税が高く払うのがきつい」という声が圧倒的です。私自身もそのような実感を持っているが、市長の見解を伺いたい。

市長 近隣の方々の中で、生活の問題、あるいは仕事の問題等で、医療費の負担等が大変であると聞くことばございます。

津留 高い国保税を低く抑えるためには、一般会計から国保会計への繰入を増やすことが一つの手段であると思うが、今後増やす予定はあるか。

市長 繰入金については、今後とも3億6000万円、あるいはそれ以上必要ではないかと想定しているところですが。

津留 国保税を納められない人に対して、差押えという手段が取られ、なかには洗剤や電気釜まで差し押さえた事例がある。滞納者に対して単に機械的な処理ではなく、もっと丁寧な処理をしていただきたい。

市長 差押えをした場合はそれまでの税について納付停止をすることもございます。



Q

『保健手帳交付指定地域に 姫戸町も』の行動を

A

要望があれば行動したい



北垣 潮 議員

北垣 対象地域の龍ヶ岳町には一人暮らしの方が多く、申請の仕方がわからない人もいらっしゃると思う。環境大臣も「すべての人を、疑いのある人を救わなければならない」と言われています。一人暮らしの老人の方に、申請などの声かけはできないか。

市民生活部長 5月に龍ヶ岳町の4会場で説明会がありました。本人申請になりますので、事実としてそういう状況がわかるとすれば、区長さんや民生委員さん方に、何らかのお願いをすることは可能かとお思います。

北垣 同じ不知火海に面した姫戸町は保健手帳交付指定地域に入っていない。当初手帳交付指定地域は龍ヶ岳町の大道だけだったので、私は、樋島も高戸も入れるべきだと県の担当者に主張して、ようやく両地域も指定地域になった。しかし、いまだに姫戸は手帳交付申請地域に入っていない。

高戸瀬戸から商工会の橋の拡幅について

北垣 学校統廃合に関する樋島地区の説明会の中で、瀬戸から商工会のところの橋に歩道（自転車道）を作ってほしいとの強い要望があったが、市長はどのように受け止められているか。

市長 通学時に接触などが発生しやすい場所、整備に向けて前向きに取り組んでいきたいと思っています。



「龍ヶ岳瀬戸島橋の拡幅を！」

Q

千蔵山の整備管理と
特色ある公園化の考えは

A

現時点では整備計画等はない

西本 千蔵山の展望所からの眺めは、複数の入江と大小の島々が、青と緑の調和のとれた景観をつくり、天草パルラインを一望できる景勝地だが、管理や設備が行き届いていない。山頂に行く途中に長い階段があるが、手すりやスロープはなく、高齢者や障がいのある方が観光に来られても、山頂まで登れず途中で帰られている。また、遊歩道も数ヶ所あるが利用されていらない。整備管理はどうなっているのか。



千蔵山展望所までの階段



西本 輝幸 議員

【雇用対策について】

西本 21年度から緊急雇用対策事業が実施されたが、雇用されなかった方もいらつしやる。事業の良し悪しの判断に苦しむが、23年度の緊急雇用対策事業費の見直しは。

【経済振興部長】

23年度の事業費が確保されるか厳しい状況にあり、国や県の財政支援がない限り、市単独で実施するのは難しい。

【西本】

実施されない場合には失業者が多くなり、税金等の滞納につながる可能性もあるが、失業対策は。

【市長】

具体的になかなか進みませんが、企業の誘致や地産産業等に受け皿が出来るよう努力いたします。

KAMIAMAKUSASHI GIKAI DAYORI

Q

子宮頸がん予防ワクチン
接種の公費助成について

A

国、県の動向を見ながら
導入を検討する

川口 前年度、国で予防接種の承認が取れ、各自自治体でも取り組んでいるようだが、県内の状況と上天草市の取り組みは。

【健康福祉部長】

美里町、芦北町、小国町、玉東町の4自治体が6月議会です。上天草市としては、承認されています。上天草市としては、承認されています。上天草市としては、承認されています。

【川口】

安全性、効果の確認が取れた場合、市民からの要望も多いので、早急に取り組んでいただきたい。

【家裏がけ崩れ見舞金について】

川口 5月の集中豪雨に続き、梅雨時期となり、ゲリラ豪雨と呼ばれる局地的な大雨によりがけ崩れの発生が懸念されるが、市が定める家裏がけ崩れ見舞金の要綱では、当てはまらないがけ崩れの数の方が多いと思うが、要綱を改正し、広く支給件数を増やしてはどうか。



川口 望 議員

【指名の基準について】

川口 今までの一般質問で、指名に關してはいく度となく出ているが、市として、公平・平等な指名をするために早急な対策を取るべきだ。

【総務企画部長】

世間でどういううわさが出ているのかわかりませんが、私もかなりの判断基準で指名をさせていただいていると確信しています。

【川口】

今後その判断でいくのであれば、市民に説明できる判断基準をつくるべきだ。



「ティール&ホワイトリボン」
子宮頸がんの啓発活動
シンボル

議会基本条例を考える!

今、上天草市議会では議会基本条例の制定に向けて取り組んでいます。多くの議会が議会改革の必要性を訴え、議会基本条例について検討を行っています。今の議会の問題点は何なのか、なぜ議会基本条例が必要なのか、そして議会基本条例で何が変わるのか、上天草市議会で考えていること、取り組んでいることを今号より連載としてお届けしていきます。今回は議長に、『議会基本条例とは』で語っていただきました。

議長に 聞きました。

「議会基本条例とは」



堀江 隆臣 議長

「議会の活動が見えない」

これは頻繁にいただくご意見です。決して議会の評価が高いとはいえません。議会が、住民の代表が開く会議である以上、市民の皆さんにとってわかりやすい会議にする義務が我々にはあります。

また行政も審議会や検討委員会に対して公募制を取り入れたら、パブリックコメント(意見公募)を導入し、市民の意見を汲み取ろうとする動きが出てきました。

しかしそもそも市民の意見を汲み取る役割は、本来議会が担うものであり、市民の皆

「地方主権改革の推進」

さんと正面を向いて対話することこそ、議会の原点と考える。

政権が変わり、ますます地方分権の推進が活発になってきました。地域主権改革と銘打ち、積極的に取り組んでいます。これまで国や県の指導の下、どの自治体も同じような事業を行ってききましたが、これからは『我々の地域のこと』は、我々が主体性を持って考え、そして我々の地域にあった事業を、我々が決める』という時代がそこまで来ているといえます。当然議会の役割はこれまでも増して重いものになります。議会も行政の監視機関としてだけでなく、積極的な政策の提言等が求められる時代といえると思います。

「上天草市議会が
目指すもの」

時代の変遷とともに、議会の役割も変わってきます。今

がんばっています

5月29日 福岡で開かれた「九州から始まる 見える化・議会改革」という議会改革をテーマにしたフォーラムに議員19名で参加しました。



「市民と議会の条例づくり」

九州の議会で、議員全員強制参加(欠席3)だったのは、上天草市議会だけでした。

サブテーマは、



先進地事例を学びました。

(写真は休憩中)